要請番号（JL10623A16）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィジー	H131 栄養士		個別	交替 4代目	2年	・2023/4・2024/1・2024/2 ・2024/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健・医療サービス省

2）配属機関名（日本語）

ナウソリヘルスセンター

3）任地（ ナウソリ町 ） JICA事務所の所在地（ スバ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ﾊﾞｽで 約 0.8 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ナウソリ町は首都スバから北東20㎞に位置する、フィジー第4の町である。ナウソリヘルスセンターは、産科を中心に、内科、外科、歯科など、30床弱の病床を有しており、首都スバを含むレワ県が管轄する3つのヘルスセンターのうち、中核的な存在となっている。ナウソリ町は首都のベッドタウンとして人口が増加傾向にあるが、当施設は人口に対して小規模である。同ヘルスセンターの現地栄養士は主に母子保健のケアを行っているほか、コロナ禍で一時中断していたが2022年5月より管轄地域のコミュニティや学校への巡回指導が再開し、検診や啓発活動が進められている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

近年、大洋州諸国では、生活習慣病を中心とした非感染症(NCDs:Non-CommunicableDiseases)対策に取り組んでいる。フィジーでもNCDsが深刻な問題となっており、食生活改善や運動促進などのプロモーションが実施されているが、現場の栄養士不足などの問題もあり、コミュニティや学校など、地域への展開は十分行われていない。栄養士の青年海外協力隊は2014年より3代が活動した。主に母子保健を中心とした栄養教育やNCDs患者への食事指導にあたるほか、学校巡回を通じた栄養教育の支援などを行っている。NCDs対策は息の長い取組みが必要であり、隊員に対する期待は高いことから、引き続き派遣要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の栄養士の一員として、同僚や調理員と協働しながら以下の活動を行う。
1.妊婦や乳幼児の母親を対象とした栄養改善指導を行う。
2.NCDs患者を含む外来および入院患者に対して、食生活や栄養摂取に関する正しい知識を伝える。
3.学校保健や公衆衛生プログラムの支援を行う。
4.病院食の質の向上を支援する。キッチンの衛生管理の向上も図れるとよい。
5.他地域の栄養士隊員と情報共有を行い、効果的なNCDs対策に向けて協力する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体重計、身長計など

4）配属先同僚及び活動対象者

<配属先同僚>
栄養士(ｸﾘﾆｶﾙｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ):30代、女性、経験7年
栄養士(公衆衛生ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ):30代、女性、経験9年

栄養士:40代、女性、経験15年
<活動対象者>
外来患者、コミュニティ住民、学校の教員および生徒

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（栄養士）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：同僚の経験年数が長いため

[参考情報]：

・母子保健の経験があることが望ましい。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.